

# 研修生の心得

新潟県農業大学校

## 1 基本的心得

研修期間中は集団生活ですので、各自が良識を持って行動し、健全な生活と環境の美化に努めてください。宿泊を伴う研修については、宿泊者の自主管理を原則とします。

従って、禁止事項、生活時間、生活上の留意事項を守ることにについて、宿泊者全員が共同して責任を持ち、取り組んでください。

## 2 禁止事項

- (1) 指定した場所（1階の灰皿が置いてあるところ）以外で喫煙すること。
- (2) 研修館内で飲酒すること、及び飲酒により研修館の規律を乱すこと。
- (3) 決められた居室を勝手に変更すること。

(注) 禁止事項が守られない場合、退館を命ずることがあります。

## 3 生活時間

### (1) 学生食堂営業時間

午前 7時30分 ～ 8時30分

午前 11時30分 ～ 午後 1時

午後 5時 ～ 6時30分 （4～10月は午後7時まで）

### (2) 入浴時間

午後 6時～10時

※ 午後10時以降はお湯が出ません。

### (3) 門限

午後10時（正面玄関を施錠します）

## 4 生活上の留意事項

- (1) 非常口、消火器の位置を確認しておいてください。
- (2) 居室を不在にするときは、電灯・空調ファンを消してください。また施錠を点検し、貴重品は各自で管理してください。
- (3) パジャマ類や洗面用具、タオル等は持参してください。シーツ、枕カバー、布団カバー、毛布カバーは、リネン室へ各自が取りに行行って使用してください。
- (4) 居室の空調は午後11時から翌午前6時まで切れますので、就寝前に空調ファンのスイッチを切ってください。
- (5) ゴミは給湯室のゴミ箱に分別して出してください。

(6) ランドリーは一度に全部動かすと、ブレイカーが落ちるので順番に使用してください。

(7) 浴場を利用した場合、浴室の蛇口をきちんと締めてください。蛇口を締め忘れて、朝の給湯開始後にお湯が出たままの状態で見捨てられた例があります。

(8) 冬期間は、リネン室にある電気毛布、厚めの毛布が使用できます。

(9) 主催者等研修責任者は、「研修生の心得」が守られるよう責任を持って指導してください。

## 5 退室時の注意

(1) 使用したシーツ、枕カバー、布団カバー、毛布カバーはリネン室にある指定の袋に入れてください。

(2) 備え付けのベッドパット、布団、毛布はベッド上にたたんでおいてください。

(3) 居室を清掃、消灯し窓の施錠をしてください。

(4) ドアは施錠せず、解放状態にしておいてください。

(5) 研修最終日の退室時間は、原則午前9時までとします。荷物は部屋に置かないでください。

ただし、研修最終日に実習等が予定されている場合は、退出時間を変更する場合があります。

(6) 退室と同時に鍵を返納してください。

## 6 研修生宿泊日誌の提出

研修責任者又は研修生の代表は必ず「研修生宿泊日誌」を提出してください。

## 7 経費（一人当たり）

(1) 宿泊料金（1泊当たり・食事別）

普通宿泊室 1,500円

浴室付き宿泊室 1,800円

(2) リネン料金

1泊当たり 150円

## 8 その他

(1) 研修期間中の休憩・交流・テレビの視聴等は、1階談話室を利用してください。

(2) 午後5時15分以降は、職員室に職員が不在となるため電話の取次ぎができません。

(3) 夜間、緊急時の連絡は、学生寮舎監室(0256-72-0137)で受付ます。

(4) 公衆電話は、駐車場側の橋の脇にあります。